

天才バカは紙一重

たまに言われることがある「なんで〇〇さんの言っていることがわかるんですか？」

正直、わからないこともたくさんある。ただよく聞きたいし、興味があふただけなのかも…。

自身の価値感で世人の言っていることを解釈し、バカにしている人がいる。

真剣に話をしている人もバカにしていることに気づいていないとは可哀想だと感じる。こゝ

人もバカにあるのではなく、応援できる人になりたいものです。

天才バカは紙一重、そんな言葉を思い出す。



家族

先日、社内にてちょっとしたイベントがありまして……。

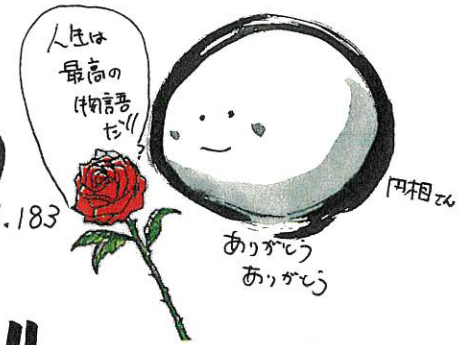
私たちは普段、お客様と健康やお金、お仕事、ご家族、夢や希望、気になること
お聞きして共に問題解決に向かっているのですが……自分のことになると意外と
照れて、家族とは深くお話をできていなかったりあるものなんですね。反省……

そこで、社員のご家族の協力を得て、Family インタビューもさせて頂きました。
イベント当日まで「ドヤドヤ」私もそのうちの一人。自分の想いと実際、家族に思わ
れていることは……。

無事にイベントも終え、笑いあり涙ありで大成功となりました。
家族とは、自分で想っているより、はるかに大切な存在だと気づく日となりました。

よっちゃん だより

2025.4月号 vol.183



＝オチ言であっ!!

彼は黒板に次のように書いた。

$9 \times 1 = 9$, $9 \times 2 = 18$, $9 \times 3 = 27$...

最後に彼は $9 \times 10 = 91$ と書いた。授業を受けていた
生徒たちは思わず笑った。彼が間違えたからだ。

生徒たちはカサカサ始めた。ハハハ、モウモウ

彼はみんなが黙るのを待ってこう言った。

「 9×10 の正解は91ではなく明らかに90だ。でも
たった一つ間違えたら、みんな笑い始めた。

91個の問題を正しく解いたのに誰も私を褒めない。
社会では成功よりも、ほんの小さな間違いを指摘される。
間違いはプロセスの一つだ。

決して間違いをしない唯一の人は誰だと思っ
思う？

「何もしない人だ」

by アルバート・アインシュタイン

